

発行所  
**石川県保険医協会**  
 〒920 金沢市尾張町1丁目9番11号  
 尾張町レジデンス2F  
 電話 (0762) 22-5373番  
 FAX (0762) 31-5156番  
 発行人 高松 弘明  
 印刷所 ソノダ印刷株式会社  
 購読料 1年間 5,000円(千共)  
 (※本紙の購読料は会費に含まれます)

# 石川保険医新聞

## 医療改悪反対署名

ただ今  
 実施中!

(詳しくは5面)

# ドクターズ・ファミリー・コンサート

## 企画から進行まで手作り “来年もぜひ”と参加者

石川県保険医協会主催のドクターズ・ファミリー・コンサートが、秋晴れに恵まれた十月六日(日)、金沢シテイモントホテルのホールで開かれました。

このコンサートは、企画立案から当日の進行まで、すべてを機関紙・文化部員が担当した手作りコンサート、しかも協会初のイベントということもあり、部員一同、当日は朝早くから会場作り、リハーサル、舞台音響、照明の打ち合わせなどの活躍により、いよいよ開演です。一番心配していた観客数は、百八十人と予想をはるかに超えた盛況ぶりです。開会のあいさつが終わるころには、会場はコンサートへの期待感に満ちあふれていました。

トップの出口裕子先生のバイオリンはため息の出るような音色で観衆はうっとり聴きほれました。次いで、各ドクターが数カ月間、練習に練習を重ねた声楽、器楽演奏、邦楽演奏と、プログラムが進行しました。出演するドクターは、楽しいながらも緊張した様子。日ごろは難しい顔で、ちょっと近づきにくかったドクターたちのうちとけたそぶりに、客席のみなさんたちはとて

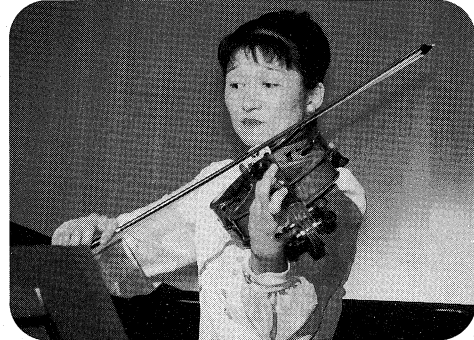
も親近感を覚えたようでした。いつしか舞台と客席が一体となった、楽しい時が過ぎました。「とっても楽しいコンサートでした」、「来年もぜひ」といった声がたたくさん聞かれ、部員一同、疲れも忘れて努力の成果を喜び合いました。



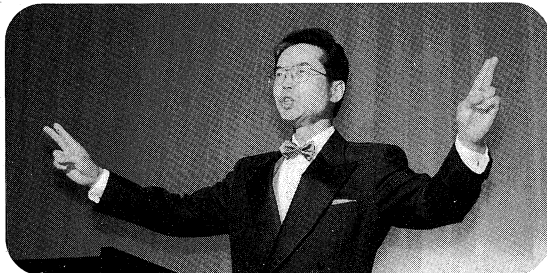
ヴァイオリン独奏 出口裕子さん



器楽三重奏 左から高松弘明、力丸修、辻阪文夫各氏



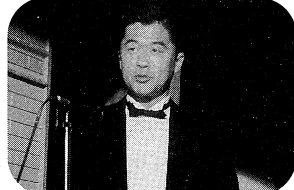
ヴァイオリン独奏 勝木ゆう子さん



バリトン独唱 藤村和昌氏



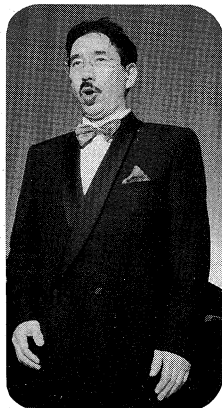
器楽演奏 岩田卓造氏



司会 小森 貴氏



横笛独奏 加登康洋氏



テノール独唱 北山吉明氏

### ■ドクターズ・ファミリー・コンサート出演者 (敬称略)

1. ヴァイオリン独奏 ……出口 裕子 (国立金沢病院・眼科)  
 (曲目) ●無伴奏ヴァイオリン パルティータ第2番ニ短調 C:auora
2. テノール独唱 ……北山 吉明 (北山クリニック)  
 (曲目) ●禁じられた歌(ガスタルドン) ●別れの曲(ショパン)  
 ●帰れソレントへ(クルティス) ピアノ伴奏: 中田 佳珠
3. 器楽演奏 ……岩田 卓造 (岩田内科クリニック): ヤマハポルトサウンド  
 (曲目) ●小さな世界(R. B. シャーマン) ●おもちゃのチャチャチャ  
 ●アイアイ ●キラキラ星 リコーダー伴奏: 勝木 育夫  
 ビオラ伴奏: 勝木 ゆう子
4. 器楽三重奏 ……辻阪 文夫 (白菊医院): ギター  
 高松 弘明 (高松医院): マンドリン  
 力丸 修 (力丸医院): ベース  
 (曲目) ●オールド・ソング・メドレー
5. ヴィオラ独奏 ……勝木 ゆう子 (勝木医院)  
 (曲目) ●ロンド(勝木育夫) ●はまへの歌(成田為三)  
 ●ラ・ノヴィア(プリニード) ピアノ伴奏: 勝木 育夫
6. バリトン独唱 ……藤村 和昌 (藤村有松眼科医院)  
 (曲目) ●四季の歌  
 ○あわて床屋(山田耕筰) ……春  
 ○夏の思い出(中田喜直) ……夏  
 ○松島音頭(山田耕筰) ……秋  
 ○雪の降るまを(中田喜直) ……冬  
 ピアノ伴奏: 藤村 咲子
7. 横笛独奏 ……加登 康洋 (加登病院)  
 (曲目) ●さくらさくら ●荒城の月 ●越後獅子



出演者とコンサートを支えたスタッフのみなさん

最も緊急にとるべき対策はとN氏は主張する。三百余の拠点病院の医療格差は正であり、一般医療機関に将来受診するかも知れない多数の感染者の、日和見感染などに対する予防医療の保険適用を認めることだ。

ところで、日本の厚生省はどうだ。来年早々にも拠点病院に、まだ治験中の薬も含めた抗HIV薬を配備して、医療従事者の感染抑制を計るといふ。官僚や医療側に潜在するエイズ差別意識の表われではないか。

この問題への国民の関心は薄い。日本でもオランダのように、薬害感染者と性感染者の区別なく、オープンな環境をつくらなければならない。インドの血友病患者は、高価な加熱製剤治療など受けられずクリオ製剤に頼り、感染者が今も増え続けているなど、国際間の格差をあからさまに見せた。

初の問題への国民の関心は薄い。日本でもオランダのように、薬害感染者と性感染者の区別なく、オープンな環境をつくらなければならない。インドの血友病患者は、高価な加熱製剤治療など受けられずクリオ製剤に頼り、感染者が今も増え続けているなど、国際間の格差をあからさまに見せた。

この問題を歴史的に一貫してとらえた貴重な資料である。アメリカで見られた一九八一年から、現在の日本の大騒動までの経緯を生々しく描写し、被害者友病者を診療・支援する立場で、学術的に痛烈な批判を投げかけている。初の問題への国民の関心は薄い。日本でもオランダのように、薬害感染者と性感染者の区別なく、オープンな環境をつくらなければならない。インドの血友病患者は、高価な加熱製剤治療など受けられずクリオ製剤に頼り、感染者が今も増え続けているなど、国際間の格差をあからさまに見せた。

### 医心凡語

薬害エイズ問題に十年以上関わった開業医N氏の長文の手記を最近読む機会があった。この問題を歴史的に一貫してとらえた貴重な資料である。アメリカで見られた一九八一年から、現在の日本の大騒動までの経緯を生々しく描写し、被害者友病者を診療・支援する立場で、学術的に痛烈な批判を投げかけている。初の問題への国民の関心は薄い。日本でもオランダのように、薬害感染者と性感染者の区別なく、オープンな環境をつくらなければならない。インドの血友病患者は、高価な加熱製剤治療など受けられずクリオ製剤に頼り、感染者が今も増え続けているなど、国際間の格差をあからさまに見せた。

# 保団連地域医療対策部会

## 長岡京市の実践報告に驚嘆

### 介護保険をはるかにしのぐ

保団連地域医療対策部員 喜多 徹(野々市町・内科)

十月二十七日、東京・三省堂文化会館において、保団連地域医療対策部会が開催された。

午前中は、この六月の第一回保団連地域医療対策部会で提案・討議され、七月の夏季学習会の討議内容や地域医療対策部員の意見をもとに、池尻常任幹事が作成された「在宅ケア推進のための新・提言(案)」について再検討が行われた。

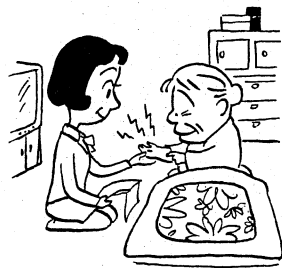
この提案は、今後の「在宅」に対する保団連の取り組みのいわば基本憲法となるべき文章と言えらる。現状認識から、若手開業医へのアピール、医療環境の変化、新指導大綱・新監査要綱と在宅医療点数の矛盾、現在の在宅医療・在宅ケアに関する問題点、いわゆるシルバ産業利用の問題、そして

「見た在宅ケア・マネジメント」の検討として、三例の報告を集めた。介護支援センター、在宅ケアのケースが発生し

告を受けたが、中でも、当行政担当、ヘルパー、民日オプザーバーとして参加された京都の野々下先生の、長岡京市におけるケアマネジメント会議の報告が注目

された。このようにシステムを作った関係者の努力、特に手弁当で参加し、指導的役割を果たしておられる野々下先生に頭が下がるばかりである。将来、介護保険が実現した場合の開業医の役割について、示唆に富む貴重な報告であった。

会議はその後、保団連医療研究会の今後の在り方などを討議し散会した。



## 黄色いハガキ

### 《事例101》

社会保険

口内炎の診断で、アデラピン9号1ミリリットル1管5回皮下注射を施行したが、全部適用外として査定された。(保険者による再審請求)

《主治医の意見》

アデラピン注は、口内炎に十分有効適用があると思って使用した。

《保険医協会のコメント》

アデラピン注には、口内炎の適応がありますので、不当な減点です。再審査請求をしてください。

### 《事例102》

船員保険、平成7年12月診療分・入院

胸部コンピューター断層撮影 半切3-3

コンピューター断層診断×2

で診断料を誤って2回算定しましたところ、診断料350点と検査の判断料(生化学I、免)と合わせて560点の減点通知を受け取りました。

平成8年9月13日付、支払基金より(保険者による再審請求)

《主治医の意見》

主治医は休日に急患として来院、即入院となり、まったくの初診患者で、尿検査、生化学I、免疫学的、血液検査などを施行しております。判断料は当然算定できるものですが、なぜ査定されたのでしょうか。

《保険医協会のコメント》

生化学的検査(I)及び免疫学的検査判断料は当然請求できます。再審査請求をしてください。

(学術・保険部)

## 持論

先日の先進七カ国蔵相会議の席上で、主要先進国の中で最大の財政赤字国になっ

## 行政改革・財政再建

### 「依然たれのたれに?」

六月十八日、「橋本ビジョン」と呼ばれる政策構想が、自民党の行政改革推進本部から出された。その内容は、一言で言えば「企業の国際競争力の足を引っ張らないためにも、社会保障費用の増大を抑えなければならぬ」というものである。最近、経済界の中で「大競争時代(メガ・コンペティション)」とい

進諸国の製造産業を脅かしている。経済貿易競争、企業の生き残り競争が地球規模の広さで始まっている。ちょうど十五世紀末の地球規模の大航海時代に比すべき経済の大競争時代だとい

うことで、メガ・コンペティションとよばれるような認識の上に立って、先進諸国では先を競い合っている。保障費の切り下げにしのぎを削っている。先日、ドイツでは「雇用と成長のためのプログラム」を国会で可決した。フランスでも社会保障費の削減がなされて

いる。日本においても、昨年七月の社会保障制度審議会の勧告以降、矢継ぎ早に社会保障を後退させる施策が出されている。「公的」介護保険に始まり、患者の自己負担増を基調とする医療保険改革案などである。公的負担を抑制すれば私的負担が増大する。橋本ビジョンにしたがって社会保障費の見直しが進められれば、社会保障のサービス水準は下が

り、企業の社会保険料負担も削減されて、その分は国民の私的負担が増えるだけである。国政のやるべきことは、大企業がどう生き残るのかではない。国民が安心して、いかに健康で文化的な生活を営むことができるかという視点で、行政改革、財政再建を考えるべきである。

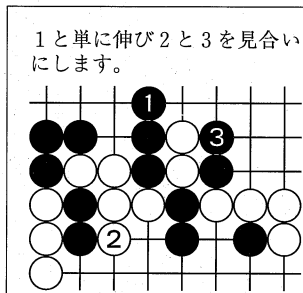
## 『子どもに無煙環境を』

ポスター進呈



「子どもに無煙環境を」推進協議会発行の上記ポスターが協会に100部あります。院内掲示用にご利用いただける方にお送りします。

☎0762(22)5373



1と単に伸び2と3を見合います。

季節の変わり目で風邪が少しはやってきている。高松会長がダウンし鼻声の理事も見受けられた。患者さんの健康だけでなく、自らの健康にも注意したいものである。

保険医年金の募集は比較的順調であり、保険医年金をきっかけにして新入会員も増えてきている。新規開業医懇談会の報告が行われた。医療情勢が反映してか、少し暗い雰囲気であったというのが気になる。

保団連の医療研究会の報告が吉田理事からあった。吉田理事の医療分業の報告は、最も注目を集めた演題の一つだったそうである。

歯科部からは学術講演会のビデオを取りたいとの要望があった。協会としてもビデオカメラを購入する方向で検討することになった。また、訪問歯科ユニットも協会として購入することにした。

機関紙・文化部の初めての企画、ドクターズ・ファミリー・コンサートの準備が進んでいる。

当番議長からの話題提供は「橋本行革ビジョン」に対する批判論文を紹介した。医療福祉の切り捨て政策の中で、その評価をめぐって活発な議論がなされた。医療保険制度の改革に対して、石川協会としても独自の署名用紙を作成し、署名に取り組みることになった。会員の皆様のご協力をお願いしたい。(原記)

### 第11回 理事会 『福祉マップ』いよいよ改訂へ

(10月1日・12人出席)

安藤副会長からは廃棄物処理についての二回目の調査報告がなされた。収納容器や委託料金の格差があまりにも大きいのに驚く。

## 10月度理事会点描

秋の夜長、今回も熱心な討論が行われた。

まず、プルデンシャル生命保険との業務提携について検討。真に会員のためになるファイナンシャルプランナーとはなりえないのではないかと、今は時期尚早との結論となる。

学術・保険部からは集団的個別指導の報告があった。次回の指導では当協会理事にも対象者があり、保険医協会として「高点数イコール悪」でないことをその場で堂々と主張することとなった。

機関紙・文化部から、

### 第12回 理事会 高点数イコール“悪”ではない!

(10月15日・14人出席)

り、来年度もぜひこの要望多しとのこと。「石川保険医新聞」新年号特別

## 寄稿 パネラーに高松会長が、介護保険の問題点を指摘

森 昌秋(石川ライフクリエイト(株)常務取締役)

十月五日、粟崎町の有料老人ホーム・シニアユートピア金沢にて「石川の高齢化社会を考える」と題したシンポジウムが開かれた。参加したのはホーム入所者、市町村職員、医療・福祉関係者ら約二百人で、パネラーの熱い議論を真剣な眼差しで聞き入った。

内容は主に公的介護保険の導入に関してで、その内容を中心に行われた。

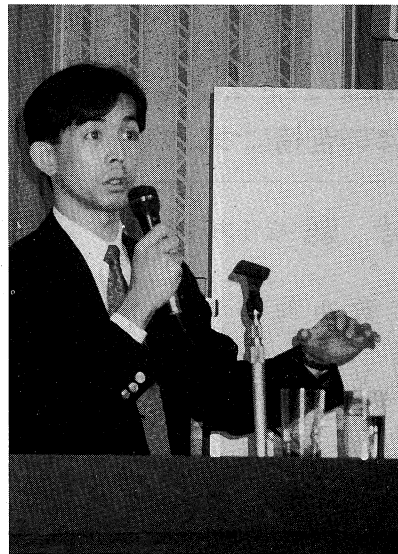
パネラーは医療の分野から保険医協会の高松弘明会長、行政施策の立場から石川



医療の分野を代表してパネラー発言する高松会長(右から2番目)

## 第2回 窪田ゼミナール(報告) 矯正治療の核心に触れて

平田 米里(野々市町・歯科)



講師の窪田正宏先生

た。たとえば痛風で足が動かなかなくても保険の認定は受けられず、それでは全くの寝たきりであれば保険の認定が受けられないのかというところになってしまふ。介護と看護の区別をどこで線引きするのかという微妙な問題がある」との意見が出て、介護保険導入の難しさを露呈する格好となった。

「人生八十年時代を迎え、核家族化が進み、老後の暮らしの選択肢が多様化する」と考えさせられたようだ。

来場者は、どこでどう老いるか、どこでだれの介護を受けるかなど、しみじみ熱心に聞き入る参加者

好評の窪田ゼミナール第二弾が九月六日、金沢都ホテルにて、参加者二十人を集めて開催された。うわさがうわさを呼び、参加できないがビデオを撮って見せてほしい、という希望者が何人も現われるほどの人気である。

十回のゼミナールと命名している以上は、目標を持った参加者が、ある程度の実力を付けるために、継続的に研修することを主眼としているのは当然だが、参加者には特別何の制約もない。それでも窪田先生は自分の宝石箱から毎回いくつもの大切な宝物を私たちのためにご披露して下さい、その心の大きさに感謝したい。

今回の宝物は「V・T・Oの実習」であった。今までは、経験豊かな矯正医(名医といわれる)が直感的に診断していたものを、それほど経験のない者でも計測により数字としてキチンと表し、その矯正治療後の予測を立て、計画が無理のないものが確認できるというものである。

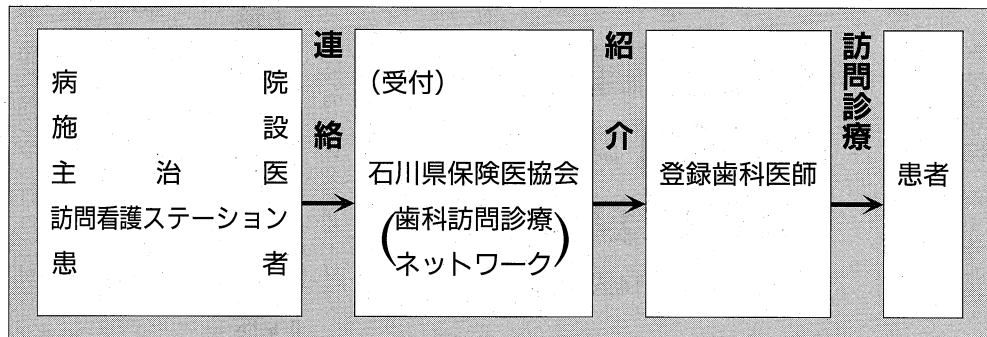
いつもの窪田先生の特徴であるが、非常に明解、スッキリとした講演と実習であった。参加者は矯正治療の診断の核心に触れることができた喜びと満足感にひたりながら、会場を後にしたはずである。



熱心に聞き入る参加者

# 石川県保険医協会 訪問歯科ネットワークをご利用ください。

高齢社会の到来により、訪問歯科のニーズは高まっており、石川県保険医協会歯科部会では歯科医師としての社会的責務を考え、「訪問歯科診療ネットワーク」を発足しました。「訪問歯科診療ネットワーク」では、次のようなシステムを考えています。



## 訪問歯科講演会のご案内

訪問歯科診療の経験豊富な奈良県保険医協会歯科部会長の馬場 淳氏をお招きして、訪問歯科講演会を開催することになりました。

訪問歯科診療に関心のある歯科医師をはじめ、医療関係者を対象に企画したものです。ぜひご参加下さい。

記

- テ ー マ 訪問歯科診療の実際
- 講 師 奈良県保険医協会歯科部会長 馬場 淳先生
- と き 12月1日(日) 午前10時～午後0時半
- と ころ 金沢都ホテル 5階兼六の間
- 参加対象 歯科医師、歯科衛生士、医師、保健婦等

〈主催〉 石川県保険医協会

# 医療保険審議会の経過とその役割

## 厚生省の法案づくりの手法

医療保険審議会とは、厚生大臣及び社会保険庁長官の諮問に応じて調査・審議し、答申するとともに、関係各大臣に建議することが出来る機関とされている。医療保険審議会の構成メンバーは、委員が二十五人(医療関係者は糸氏英吉日医副会長、村上勝日副会長、河北博文日本病院会理

事の三人)、専門委員が十人、会長は塩野谷裕一、社会保険研究所所長。実際に、入院給食の有料化の際に果たした医療保険審議会の役割を振り返ってみたい。

一九九二年十一月四日に厚生省保険局から八項目の検討項目案が提示され、この審議の中で、給付の範囲、厚生大臣に提出。

一九九四年二月十八日には、二月十六日に厚生大臣から諮問された入院給食の患者負担拡大(入院時食費療養制度の創設)を柱とした「健康保険制度等の改正案要綱」を原案通り答申。国会に提出された健康保険法「改正」案は七月二十二日の参議院で可決、成立し、同年十月一日より入院給食が有料化された。

要するに、医療保険審議会は、厚生省保険局の検討項目にもとづいて「建議書」をまとめ、厚生大臣から諮問された「健康保険法等の改正案要綱」を原案通り答申。厚生大臣はこの答申を

「お役所のご法度」には、次のような厚生官僚の発言が紹介されている。「そもそも審議会というのは、われわれ役人が政策を円滑に行うために存在している」「審議会は役人が新しい政策を行うための隠れ蓑、と今年十月一日より入院給食が有料化された。

現在審議中の医療保険制度改革構想をめぐる動きをまとめると、一九九五年五月十八日に検討メモ、一九九五年八月四日に中間とりまとめ、一九九六年五月九日に論点メモ、一九九

六年六月二十一日に第二次報告、一九九六年七月三十一日に主な施策メニュー、一九九六年十月二日にいわゆる中間整理、一九九六年十一月二十二日に最終報告となる。

何のことはない。いろいろ行政用語が並んでいるが、最初から結論ありきである。そもそも審議会は非公開で、審議会終了後に厚生省担当官が記者クラブでレクチャーするだけである。これをマスコミや業界誌が「医療保険の赤字キャンペーン」など、厚生省の情報伝達機関のように報道しているのが実態である。

ところが、いま政府・厚生省が医療保険制度改革「改革」ところが、

「患者持ち帰り署名」を二十万枚活用し、県内の病院・医者の窓口はもとより、医療関連団体、老人クラブなどにも署名協力を呼びかけている。

この活動は、患者さんや国民に、医療保険制度改革「

生じること、などから、一般に皮膚科外来では積極的に摘除されます。少数であれば簡単な処置で、そこで小児科のみならず、お願いと助言ですが、みずいぼを見たら、①伝染する疾患であること②自然治療もあり得るが増加傾向が認められれば早め摘除する必要があります。を説明されるのがよいと思います。少なくとも「放っておけば治る」などと断定的に言ってしまう染が起ること③一部のと、後にそれまで得られなかった母親の信用を失うことになるので、これだけは言わない方がよいと思います。

**保険医年金にご加入  
ありがとうございました。**

九月・十月に募集いたしました、今年度保険医年金募集では、月払い、一時払い共に、目標を上回るご加入をいただきました。ありがとうございました。

ちよと聞いて (その21)

小児科医のみなさんへ  
— 水いぼの苦情について —

中村 聡 (松任市・皮膚科)

「先生、ブツブツが増えってきました」と、お母さんが患児を連れて来院されました。見ると、全身に百個近く小丘疹があり、一部は化膿しています。「どうしてこんなに増えるまで来なかったの?」と聞くと、「小児科で、

「先生、ブツブツが増えってきました」と、お母さんが患児を連れて来院されました。見ると、全身に百個近く小丘疹があり、一部は化膿しています。「どうしてこんなに増えるまで来なかったの?」と聞くと、「小児科で、

「先生、ブツブツが増えってきました」と、お母さんが患児を連れて来院されました。見ると、全身に百個近く小丘疹があり、一部は化膿しています。「どうしてこんなに増えるまで来なかったの?」と聞くと、「小児科で、

このコーナーの原稿を募集しています

# 署名運動ただ今、実施中!!

引き続きご協力ください。(第一次締切：11月末日)

## 医療改悪をやめ、介護を充実し、消費税5%の中止を求める署名

### 請願事項

- ① 患者負担を大幅に引き上げる医療保険「改革」をやめること。
- ② 在宅でも施設でも、人間の尊厳がもてる公的介護保障の確立を。
- ③ 税金の使い方を見直し、消費税5%をやめること。

目標  
**20,000人**

ただ今  
**13,347人**  
11月15日現在

## 署名活動の疑問に答えて

皆様をお願いしております「医療改悪をやめ、介護を充実し、消費税5%の中止を求める署名」運動にご協力ありがとうございます。このたびの署名運動は、全国の保険医協会・保団連とともに、これまでの医療制度改悪反対運動を上回る勢いで行っている反対運動の一環です。会員の皆様には多忙な診療時間での患者さんへの署名の依頼ということで、ご負担多きことと存じますが、保険医協会の目的達成のため、今一度、ご協力をお願いいたします。

この署名を取り組み初めて約半月で、会員および製薬会社より、これまで最高だった14,000人分を超える勢いで毎日集められた署名が届いています。激励のメッセージや、署名用紙の追加の要請もあり、保険医協会では意を強くし、今後の全国決起集会や国会要請活動への準備を着々と行っています。

さて、下記のようなご意見・ご質問も寄せられました。日ごろ保険医協会に多大なご協力をいただいている会員の先生からのご意見・ご質問で、保険医協会への激励も含めてのことと解釈させていただきました。具体的に保険医協会の見解を述べさせていただきますので、ご理解いただければ幸いです。

医療制度改悪を盾に総選挙期間中に政党色を丸出しにして署名をとれというのは、選挙運動にも等しく感心しない。

(金沢市 外科)

### 《保険医協会》

先生は、①選挙期間中の署名運動、②政党色丸出しの二点についてご指摘になっています。

まず、選挙期間中の署名運動は選挙運動ではありません。また、このたびの請願項目(医療保険改悪、介護保険構想、消費税増税)は、ほとんどの国民が反対している内容で、保険医協会の今年の定期総会でも活動方針に明記し、重点活動として取り組んできました。したがって保険医協会では、今後も一層強力に推進していく決意です。

次に、政党色を丸出しにしているという事実は全くありません。保険医協会は「会員個人の思想信条、政党支持は自由であり、いかなる団体にも拘束されない」(会則第4条)ことを明記しており、特定政党に対する支持の押し付けや、政治献金などは一切行っていません。橋本首相のイラストは自民党総裁というより、政府の象徴として描いたものです。

保険医協会では、「保険医の経営、生活と権利を守る」「国民の健康と医療の向上をはかる」ことを目的に活動しており、この目的にそぐわない、政府・厚生省の医療・社会保障の後退を批判し、署名活動を通じて、反対世論を高めようとしているところです。

医療保険改革、介護保険構想に対する署名項目には大いに協力したいが、「消費税5%の中止」には賛成できない。私は消費税増税には賛成であり、今回の署名活動には協力できない。医療問題と直接関わりのない消費税増税をなぜ項目に入れたのか。また総選挙の期間中にこのような署名活動を呼びかけるのはいかがなものか。「消費税5%」を掲げている自民党への批判に繋がると思う。

(加賀市 歯科)

### 《保険医協会》

「医療保険改革、介護保険構想に対する署名項目には大いに協力したい」とのご意見に心強く思います。ぜひ、多大なご協力をお願いします。さて、消費税に関してですが、保険医協会では、「売上税」導入のころから一貫して、この大

型間接税の導入に反対してきました。

消費税は、「高齢化社会を支えるため」を口実に導入されましたが、これまで高齢者福祉の施策に使われたのはわずか「6%」という事実は、保険医協会の主張が正しかったことの証明です。

また、「消費税5%」を掲げている自民党への批判に繋がる」とのご指摘につきましても、前述のように保険医協会は政党支持にとらわれない団体ですから、一部の政党を批判したり、擁護することを目的にはしていません。

「消費税引き上げ反対」は、大多数の国民の声であり、総選挙前にはほとんどの立候補者が「引き上げ凍結」「3%に据え置き」「見直し」を公約していたのは記憶に新しいところです。自民党も選挙後の国会で論議することを約束しています。新しい国会での消費税をめぐる論議をに注目していきたいものです。

医療改悪反対署名など、いろいろしていますが、何ら効果がないように思われます。いかがでしょうか。

(珠洲市 内科)

### 《保険医協会》

まず、「請願署名」は憲法第16条に基づく国民の重要な権利であり、選挙と並んで国や自治体の政策に対して国民が「意思表示」する機会です。したがって、「請願」が国会の委員会、本会議で採択されれば、その後の政府の政策に拘束力をもつこととなります。また、署名は国民世論のバロメーターであり、たとえ国会で採択されなくても政府や政党の政策に少なからぬ影響を与えることとなります。さらに、署名活動は、患者さんや国民に問題を投げかけ、国民世論を高めるといった役割があります。

国民と共通する要求項目に確信を持って、国会に精力的に働きかけていくことが民主国家における一番の早道であると思います。保険医協会のこれまでの経験でも、署名運動が十分でなく、初志を貫徹できなかった場合でも、ある程度の修正や実施を延期させていただきました。今回の「患者持ち帰り署名」は、誰もが参加できる行動であります。

先生は、疑問をお持ちになりながらも、たくさんの署名を集めてお送りいただきました。心より感謝いたします。保険医協会では、先生の善意を無駄にしないよう、今後も全力で運動を続けていきます。今後ご指導・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

# JAL 接遇講座

## 三百人のスタッフが 接遇の基礎を学ぶ

近藤 邦夫(金沢市・内科)

十月二十四日、金沢市民芸術ホールを会場にして、JAL接遇講座「患者応接とメデイカルスタッフの心構え」が行われました。

当日は、三百人の会場が満席となり、講師の元JAL国際線スチュワーデス、井尾真紀子さんの退屈をさせない楽しい話に、予定の二時間は、あっという間に終わってしまいました。



おじぎの練習をする参加者

現在は、患者さんが病院・医院を選択する時代となり、それゆえ、医療機関にもサービ

ス・接遇対応が強く求められています。顧客満足度(患者さんを中心に満足させることができるか)の差により、医療機関の格差が生まれる一つの要因となり

得ると強調されました。内容は、①人間関係の基



接遇講座インストラクターの井尾真紀子氏

廃棄物処理法が改正されてから五年が経過しました。これを機会に保険医協会として、会員の医療機関では廃棄物処理がスムーズに行われているか、委託業者の不当料金や不適正処理がないか、自治体の産業廃棄物収集に格差がないかなどのお役に立つ活動がないかと考えました。

そこで九月に実態調査を行い、それを資料として十月十九日、収集業者の一月

きについての認識はほとんど懸念がないようですが、かなめである廃棄物減量の工夫・努力と費用節約の面で軽視できない格差があります。

さらに、実態調査で明らかになった重要な問題点で、非感染性産業廃棄物の収集には自治体が協力するよう厚生省指導があったにもかかわらず、最近是否収集

# 無駄の改善がカギ

安藤 良一(金沢市・内科)

## 医療廃棄物処理の実習会



廃棄物処理の専門家、間山氏から具体的な話を聞く参加者

けれども、その医療機関の顧客満足度はレベルアップするに違いないと思われまし

### 「診療報酬点数早見表」正誤表

1996年4月版

#### 1. 診療所・病院用共

頁	箇所	誤	正
4	特定薬剤治療管理料算定点数早見表 下から2段目	ハロペリドール製剤	ハロペリドール製剤、 <u>ブロムペリドール製剤</u>
5	在宅医療 寝たきり老人末期訪問診療料の点数欄	日	回
	在宅患者及び寝たきり老人末期訪問看護・指導料の点数欄	保健婦・正看、准看共 日	回
6	在宅療養指導管理料	在宅人工呼吸指導管理料欄の、訪問診療時に同時に算定できないものに、「酸素吸入、酸素テント、間歇的陽圧吸入法」を追加。	
9	手術料 欄外(手術料への加算)外来の場合	時間外は50/100	時間外は40/100
14	画像診断料	エックス線(診断料+撮影料+フィルム料)欄の備注に、「表中の「正側」はフィルム1枚を使用し、正面・側面を各1回撮影した場合」を加える。	
8	処置料 2) ⑤	消炎鎮痛処置、介達牽引	消炎鎮痛処置、 <u>湿布処置</u> 、介達牽引
27	30日投与が認められる内服薬と疾患(その2)	1段目の「その他の血液及び体液用剤」に、「慢性動脈閉塞症」を加える。	

#### 2. 診療所用のみ

#### 3. 病院用のみ

の傾向に進みつつあること

保団連発行

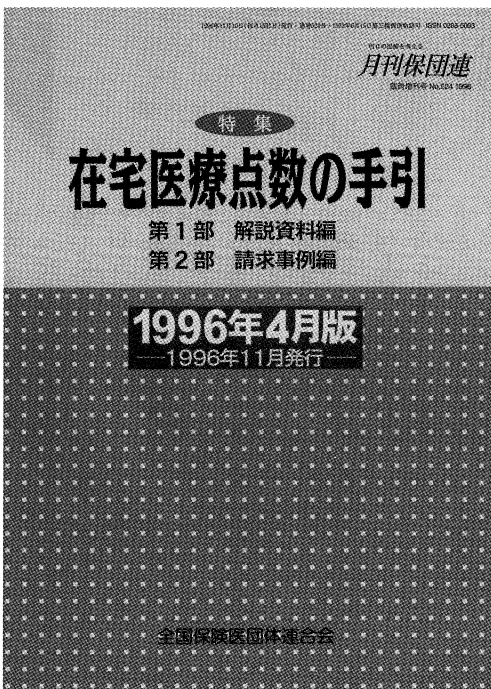
最新版

# 在宅医療点数の手引

〈第1部〉解説資料編 / 〈第2部〉請求事例編

## ご希望の会員の先生に、一冊無料でお送りします

2冊目以降は一冊2,000円



B5版・185頁 定価 2,000円

厚生省が評価したと称している在宅医療の点数も、その複雑な算定要件や制限のために、行った保険診療に対応した点数としてレセプトに100%反映されない場合があると推察されます。そこで昨年(1995年)10月、保団連は在宅医療に取り組む会員の強い要望に依って、『在宅医療点数の手引』を初めて発刊しました。その結果、ご利用いただいた多数の協会や医療関係者より好評を得、今年度の点数改定の直後から、新点数の改訂版の早急な刊行を望む声が出ておりました。

さらに、指導大綱等による集团的個別指導の開始に適切に対処する上でも、在宅医療の保険診療を熟知し、的確なレセプトを作成することは極めて重要であり、この度改訂版を刊行することになりました。

改訂版では、初版と同様に、第1部「解説資料編」および第2部「請求事例編」という二部構成になっていますが、初版で説明不十分であった部分や4月に改定された部分の解説及び「急性増悪時の頻回訪問例」等の請求事例数の増加など、かなりの増ページになりました。細部においては、例えばレセプト備考欄の表記などでは、地域差があり、不都合の生じる部分もあるかと思われま

す。ご利用の際、お気づきの点があれば、ご指摘・ご照会していただければ、幸いです。

お申し込みは協会まで(先着順)

TEL 0762-22-5373/FAX 0762-31-5156

北山吉明ドクターの  
南アフリカ共和国

訪問記  
[その4]

## ケープタウンのおとぎばなし

「発見」とは誰も知らないことを見つけた時に使う言葉だが、常にそうとは限らない。ある日わ



テーブルマウンテンから望むケープタウンの街  
空気が澄んでいるので、遠くまで見わたせる

隊が出てきて武力で黙らせる。ついには出ていけと言った。この場合、「発見」は「侵略」と同じ意味を持つことになる。事実には多少の違いはあるものの、大陸発見の歴史は発見者側の一人よがりな物語に過ぎない。やがてまがいの押しも

この地でダイヤモンドと金を発見するに至り、再び、欲張り英国と戦う羽目になる。これら戦いの歴史に、崇高な意義はない。いずれも、やがてや子供の喧嘩と大差は無い。この弱肉強食の伝統が脈々と受け継がれ、アパルトヘイトへと発展したのであるうか。

国家となると歴史上の輝かしい栄誉として教科書の一面を飾ることになる。南アフリカの歴史もまた、一四八八年のバートロミュー・ティアスの喜望峰発見以来、侵略と殺りくの連続となる。しかし、真に悲劇的な状況に陥ったのは、十八世紀に英国が武力でケープタウンを占領したことに始まる。

テーブルマウンテンの岩肌を腰を下ろすと、眼下に午後の日差しを浴びて輝くケープタウンと港が見える。アフリカの過酷な歴史の始まりがこの街だというのに、そのあまりの美しさに、僕は時としておとぎ話のような歴史を夢見てしまう。史跡のもつ美しさは本来の史実とはかけ離れた存在なのに、人は見るものに心を奪われ、その裏に息づく人間の愚かな行為を見失ってしまう。

ケープタウンを追われたオランダ人は、自由の新天地を目指し、先住民との間に壮絶な戦いを繰り返しながら千六百キロメートルにおよび大移動(フレート・トレック)を敢行する。かくて、トランスバールに落ちついたオランダ人だったが、

目を閉じて、姿無き姿を、声無き声を聞かねば歴史は心に留まらない。涼しい風に心と目を上げると、地図の上で人が勝手に境界を定めたインド洋と大西洋が、何の区切りもなく青々と広がっていた。

協会  
協

## 指導相談窓口を開設

指導の際の指摘事項や相談事例などぜひ当会事務局までお寄せ下さい。役員・事務局一体となってご相談に応じます。



# 石川県医事文化史跡めぐり

<19>

## 医学館の遺構

多留淳文 (日本医史学会評議員 金沢市・内科)



医学館玄関の遺構

石川県内にある医史跡の内、最も有名なのは医学館の遺構である。この医学館の遺構は、現在の石川県医師会館のある金沢市大手町三の二十一から移築したものである。初め金沢藩家老(一万石)津田玄蕃邸(敷地千七百坪、建物八百坪)を、黒川良安らの建議によつて、一八七〇(明治三)年に金沢藩の医学館とした。金沢大学医学部の発祥は、一八六二(文久二年)、金沢市彦三の金沢藩種痘所反求舎とされるが、同窓会名簿は医学館から始まっている。ところが廃藩置県によつて翌々年には閉鎖、一時は私立で続けたが、明治正四年に移転したから、八年、県立に移管された。この医学館の建物は、ほぼ半世紀にわたつて使用されたことになる。

同九年、学校と病院が分離し、石川県医学所となり、同十年、石川県金沢医学所と改称。同十二年、金沢市医師会や石川県医師会が相次いで誕生。当初、前者は広坂の市役所別館、後者は仙石町の四高の一部を借りていたが、大正三年に旧医学館の建物を借り受けた。一部を乃木会に貸与。一九二四(大正十二)年、旧医学館跡地を無償譲受した。建物は現在の兼六園事務所(金沢市兼六町一四)の裏側を正面玄関として移築保存することになった。元の間取り図は石川県立図書館に収蔵されている。

### サイコロジカル・ショート・ショート

マインドコントロール編(その18)

## 依頼

大石ひろし

薬問屋の営業外回りのM君はおもしろい。「先生、絶対結婚したい女がいるのですが、向こうがその気にならないんで困っています」オープンな性格で、プライバシーの概念なんて念頭にない。「それで、君はデートではいつもどうしているの?」「こんな具合にタバコをふかしています」四角い顔にチマチマとした目鼻は、男性的ではな

いが、かわいい。「それはダメだ。腕組みしたり会話中にタバコを吸ったりするのは、君はカッコイイと思ってるかも知らんが、相手を拒否するボディランゲージだよ。たぶん、彼女は君が退屈して気乗りしないと思ってるよ」

「こまったなあ。相手に好かれる何かいい方法はないですか?」

M君の顔は、少しは真剣になってきた。「あることはある。その女に何かを頼めばいい」「何を頼むんですか?」

「たとえば、ハンカチにインシヤルを入れてもらうとか、本を借りるとか。あまり相手に負担のかけられないものが頼みやすい。しかし、負担の大きいものほど、やつてもらえれば、好きになつてもらう効果は大きい」

「本当ですか。そんなことをするとどうして彼女が僕を好きになるのですか?」

われわれの心には、無意識に、常に一貫した考えを持ち続けようとする傾向がある。ある人に援助的行為をしたとすると、その人を自分が好きにならなるとつじつまが合わない。その心理的苦痛から逃れ

るために、いつしかその人に好意を持つようになる。「何だか都合のいい理屈ですね」

「それでも、アメリカの対人心理学の実験で証明されているんだよ」

M君は不服そうに口をとがらせていた。「それじゃ、君の仕事のことで説明しよう。薬メーカーは、薬がよく効くかどうかをドクターに調べてくれと頼むだろう」

「はあ、治験ですか」

「そう、そしてもし、その先生が薬が有効という結論を出して報告したとすると、後々までも、その薬が有効と認めて使用しないと、先生自身の一貫性が損なわれることになる。それで無意識にその薬を使用し続けようとする。もちろん、その薬に対する使用習慣や愛着が出てきたために使用し続けるという可能性もあるけどね」

「分かりました。分かりました。それでよく分かりました。実は、降圧剤のビグラトが、全国的に売り上げが下がってきたのに、この県だけよく売れているんです。全国でトップかも知れません。皆が不思議がっていましたが、これで理由が分かりました。あの薬は、当県の先生方が大々的に治験しましたから・・・」

石川保険医新聞1997年「新年号」

## 原稿募集のご案内

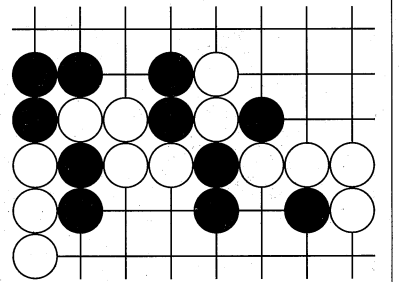
- ◆テーマ作品 牛にちなんだ話 (800字以内)
- ◆その他 ①写真 カラー。サイズはサービスサイズ以上キャビネまで。表紙写真は編集部で企画します。
- ②絵画 上記サイズの写真にして下さい。
- ③エッセイ 800字以内。写真があればぜひお送り下さい。
- ④その他 わが家のお節料理やお正月の過ごし方、趣味など。

※写真、絵画には題名を必ずつけて下さい。エピソードなども大歓迎です。  
※お送り頂いた写真や原稿は原則としてお返しできませんのでご了承下さい。  
◆募集締切 1996年12月5日(木)必着 ※締切日以降の作品は、可能な限り2月号(写真は白黒)に掲載させていただきます。

### 碁

■出題者 七段 向井富治 (金沢市・内科)

森田清人五段と高林共平師範の指導碁に出来ました。黒番で好手があります。



募集要領

※掲載させて頂きました場合は薄謝をお送り致します。

石川県保険医協会 〒920 金沢市尾張町1丁目9-11 (0762)22-5373 FAX(0762)31-5156